

外来診療運営部

1 スタッフ (2022年4月1日現在)

部長 (教授)	竹下 克志 (兼務)
副部長 (教授)	長田 太助 (兼務)
	(教授) 佐藤浩二郎 (兼務)
	(教授) 森 良之 (兼務)
	(看護副部長) 福田 順子 (兼務)
幹事 (看護師長)	廣瀬 由美 (兼務)
	(技師長) 寺島 洋一 (兼務)
	(課長) 野間紀代美 (兼務)
部員	外来医長 34名
	看護師長 4名
	医療技術職技師 8名
	事務 5名

- 管理料算定率の向上及び請求漏れ防止に努める。
- (3) 紹介初診予約センターの運用について、見直しの検討を開始する。

2 外来診療運営部の特徴

外来診療運営部は、外来診療における課題の抽出及びその解決のための方策についての検討等、外来診療に関して病院執行部の支援に必要な業務を行っている。

3 実績

- (1) 待ち時間短縮と外来混雑緩和のため、「診療科ごとの待ち時間比較」を行い、待ち時間30分以内の人数70%以上の維持に向け取り組んだ。
- (2) 外来患者の利便性向上のため、2020年7月から、電話による『紹介初診予約制』を11診療科（消化器・肝臓内科、腎臓内科、耳鼻咽喉科、小児耳鼻咽喉科、皮膚科、整形外科、総合診療内科、呼吸器内科、乳腺科、歯科口腔外科・矯正歯科、小児歯科）に拡大した。2021年においても当該制度の円滑な運用を実施した。
- (3) 稼働額増加対策のため、外来における医学管理料算定漏れ防止対策として、算定方法の周知徹底を図った。
- (4) 2021年6月から、がん看護専門看護師による「がん看護外来」を設置した。開設当初3診療科であったが、今後拡充に向けて検討していく。
- (5) 新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みとして2020年4月から電話による診療および処方箋発行を行っているが、2021年においても継続実施した。

4 2022年の目標・事業計画等

- (1) 各診療科の診察予定時間から30分以内での呼び出し率について70%以上を維持する。
- (2) さらなる稼働額増加対策のため、外来関連の医学